

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	35	災害対策として、避難訓練や通報訓練における地域との協力体制が未だに少人数と微力であるため、地域への呼びかけが必要である。	地域との災害時協力体制の確立。	町内会を通じて、地域住民へ避難訓練への参加を積極的に呼びかける。 また、防災組織の取り組みにも参加させていただき、互いに協力体制を確立する。	12か月
2	20	ご利用者の希望の場所や友人に会いに行く機会があるものの、月に1度か2度程度となっている。また、他の予定と重なり、変更になることもあるため、一人ひとりの希望回数に応じられる支援体制が必要である。	ご利用者の希望される外出先に行き、馴染みの関係が継続できる。	通院や買い物等の月に決定している予定以外の日や、事前にご利用者から希望を聞き、外出できる機会を増やす。 また、外出先でご家族や友人と会う場合は事前に連絡し、日程を調整する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。